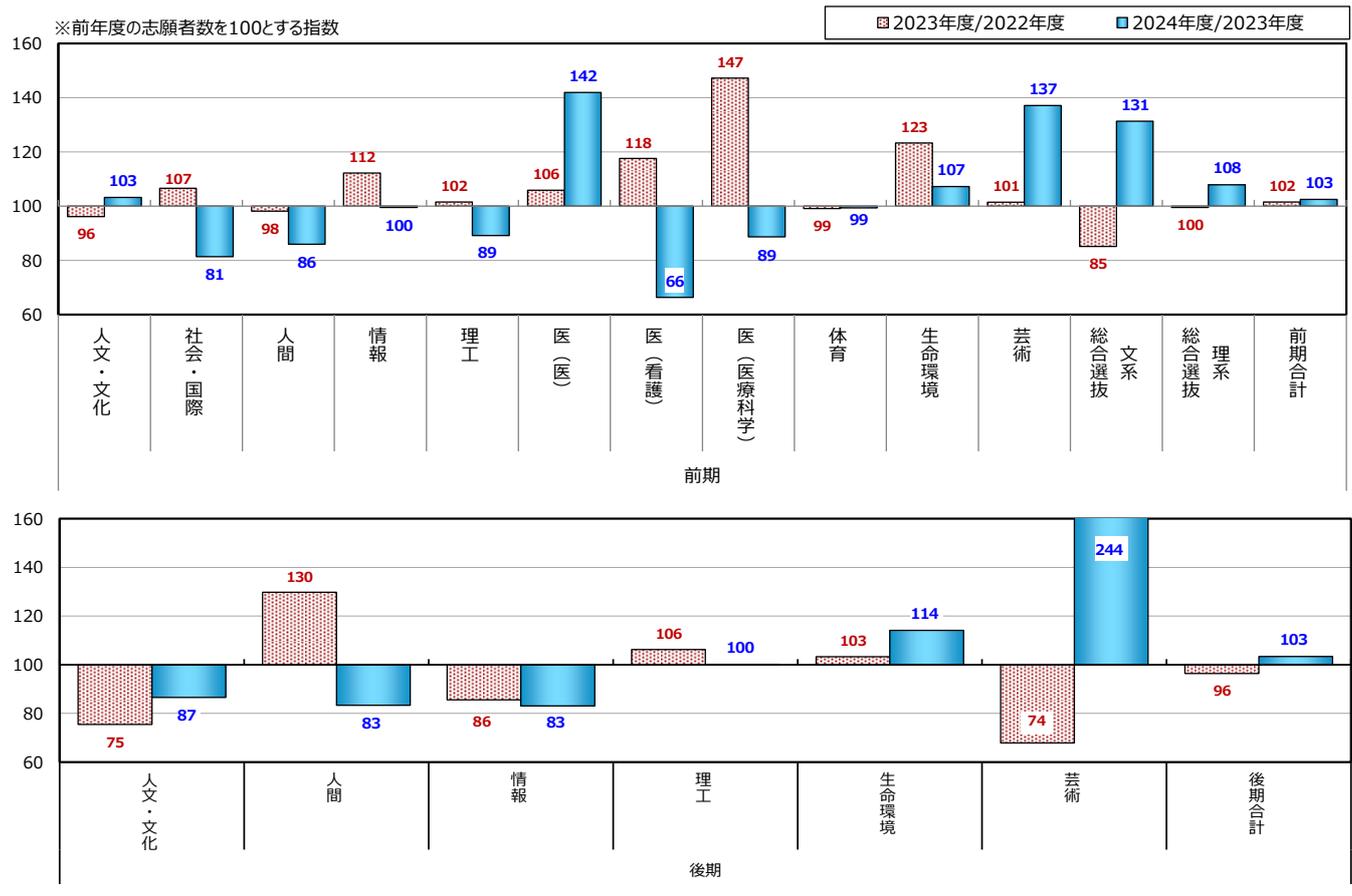


筑波大：前期はやや増加で志願者数 4,300 人上回る、後期もやや増加 前期：+107 人 後期：+46 人



主な入試変更点

共通テスト：社会・国際(国際総合)<前>…歴公の選択科目数を変更
 国+歴公2+数2+理・理基2+外→国+歴公+数2+理・理基2+外

個別試験：社会・国際(国際総合)<前>…選択に国と理を追加
 外+(歴 or 数)→外+(国 or 歴 or 数 or 理)

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は107人(103)のやや増加で2年連続増加、志願者数は4年ぶりに4,300人を上回った。後期も46人(103)のやや増加で3年ぶりに増加。増減が目立ったのは、前期の学群・専門学群別選抜の学群(医は学類)別では、医(医)(142)、芸術(137)が大幅増加。総合選抜では(文系)(131)が大幅増加。一方で、医(看護)(66)、社会・国際(81)は大幅減少。後期の学群・専門学群別では、芸術(244)が倍以上。一方で、人間(83)、情報(83)は大幅減少。

- <前期日程>**
- 人文・文化(103)**は、やや増加。志願者数は4年連続で250人前後、志願倍率も3.0倍あまりとほぼ変化なし。
 - 社会・国際(81)**は、大幅減少。志願者数は300人を下回り、募集人員が76人となった2021年度以降では最少。学類別では、(社会)(79)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。募集人員が40人となった2021年度の翌年から大幅増減が継続。(国際総合)(86)は2年連続減少で、志願倍率は4年ぶりに3倍を下回った。
 - 人間(86)**は、減少。志願倍率は10年ぶりに4倍を下回った。学類別では3学類全て減少、(心理)(80)は大幅減少、(教育)(87)は減少で、志願倍率は6年ぶりに3倍を下回った。(障害科学)(97)は前年度大幅減少に引き続きやや減少。
 - 情報(100)**は、前年度増加の反動はなく前年度並。学類別では、(情報科学)(100)は前年度増加の反動はなく、志願者数は前年度と同数。(情報メディア創成)(99)も前年度並。
 - 理工(89)**は、2年連続増加の反動で減少。学類別では、6学類中4学類が減少。(化)(114)、(社会工)(108)はいずれも前年度減少の反動で増加。一方で、(物理)(62)は2年連続増加の反動で大幅減少、(数)(69)は前年度倍以上の反動で大幅減少、(工学システム)(83)は大幅減少で2年連続減少、(応用理工)(93)はやや減少で3年ぶりに減少。
 - 医(医)(142)**は、大幅増加で2年連続増加。募集単位別では、<地域枠>(151)は2年連続大幅増加。<一般>(138)は2年連続減少の反動で大幅増加。
 - 医(看護)(66)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。志願倍率も2.7倍→1.8倍にダウン。
 - 医(医療科学)(89)**は、前年度大幅増加の反動で減少。
 - 体育(99)**は、2年連続前年度並。
 - 生命環境(107)**は、系統への高い人気もあり前年度大幅増加に引き続きやや増加。学類別では、(地球)(143)は大幅増加。(生物資源)(101)は前年度大幅減少の反動はなく前年度並。一方で、(生物)(90)は2年連続大幅増加の反動で減少。
 - 芸術(137)**は、大幅増加で3年連続増加。
 - 総合選抜文系(131)**は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。志願倍率は2.8倍→3.7倍にアップ。
 - 総合選抜理系(108)**は、増加。募集単位別では、前年度と逆の増減。物理必須の(理系 I)(153)は前年度大幅減少の反動で50%以

上の大幅増加。一方で、数学重視の(理系 III)(74)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少、均等配点の(理系 II)(87)は前年度大幅増加の反動で減少。

<後期日程>

- 人文・文化(87)**は、前年度大幅減少に引き続き減少。志願者数は3年ぶりに250人を下回った。
- 人間(83)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学類別では、(教育)(129)は2年連続大幅増加、志願倍率は11.7倍→15.0倍にアップ。一方で、(心理)(58)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。志願倍率も19.3倍→11.3倍にダウン。(障害科学)(94)は2年連続大幅増加の反動は小さくやや減少。
- 情報(83)**は、2021年度から(知識情報・図書館)(83)のみの募集で大幅減少。3年連続減少で志願者数は60人を下回った。
- 理工(100)**は、前年度並。学類別では5学類中3学類が増加。特に、(物理)(122)は大幅増加で2年連続増加。一方で、(化)(57)は前年度ほぼ倍増の反動で大幅減少。志願倍率は7.7倍→4.4倍にダウン。
- 生命環境(114)**は、増加。学類別では、(生物)(138)は2年連続大幅増加、(地球)(129)は3年連続減少の反動で大幅増加。一方で、(生物資源)(93)はやや減少。
- 芸術(244)**は、募集人員が5人となった2021年度の翌年から2年連続大幅減少だった反動で倍増以上。志願倍率も11.8倍→28.8倍に大幅アップ。